

我が社の得意技



企業の持っている「商品力」「得意技」を紹介するコーナーです。これにより、産地内の連携が行われて、「新商品開発」や「販路開拓」の促進に役立てて戴ければと糸軸(燃糸 仮燃 準備等)縫製・企業を中心に紹介いたします。このヨコ連携により石川産地の活性化に繋がりたいと考えております。

企業名	サンコロナ小田株式会社
住所	[大阪本社]大阪市中央区本町2-1-6 堀筋本町センタービル4F TEL 06-6266-0063 [小松本店]石川県小松市木場町カ81 TEL 0761-43-2211
対応者	常務取締役 社長補佐 高島 憲久
事業内容	インテリア及びアパレル用テキスタイルフェブリック、仮燃、分織、燃糸などの化学繊維の加工製造・販売

【会社概要】1955年(昭和30年)現社長の小田外喜夫氏の兄にあたる清孝氏(セイコウ)が小田ゴウセンの前身である小田合織工業(株)を設立。ウーリー分織の技術を確立することで成長を遂げ、現在のサンコロナ小田グループの礎を築いてきた。2001年上海に小田装飾用品有限公司の設立をはじめ、2006年無錫小田合成繊維有限公司を設立。分織事業のグローバル生産拠点として中国・無錫市に生産拠点を設立。続いて2008年ベトナムにカーテンの縫製工場、翌2009年中国・廈門市にウエディングドレス縫製基地。2010年には上海に既成カーテン、オーダーカーテン及び中国生地を扱う上海昂日商貿有限公司を設立。近年のグローバル経済に対応すべく、日本はもちろんアジアを中心とした経営強化を推進してきた。

【人物紹介】今回のインタビューは常務取締役で社長補佐でもある高島憲久氏にお聞きした。高島氏は昭和52年、小田合織工業に入社。約10年原材料に携わり、現社長より「生地を知ってこそ、本物の糸屋！」のお言葉から、生地屋(サンコロナ)へ転身。当時は織物の設計書すら書けなかったが、原材料に携わってきた経験を活かして、同業他社には類をみないデザイナー陣(現在13人)を駆使し、国内インテリア業界トップの企画提案型の体制をつくりあげた。



【得意技】「こんな糸が欲しい！」とサンコロナのテキスタイルデザイナーが企画提案し、小田ゴウセンへ糸加工を依頼。糸づくりからテキスタイルまで一貫の生産体制をとるカーテンテキスタイルメーカーである。糸加工は240d-12fの親糸を20dに分織が可能で、分織機以外にもエア加工機、燃糸機、仮燃機など小田合織工業が機械から開発・発展してきただけに、これだけの糸加工関連の機械設備を揃える企業は北陸ではサンコロナのみと言っても過言ではない。

【今後の目標】サンコロナ小田には分織事業、衣料事業、インテリア事業、新規事業開発と4つの部署がある。中でも5年後、10年後を見据えた新規事業開発では炭素繊維をはじめとした、最先端事業に年間に1億円を投じ10年目を迎えた。ここに来てようやく芽が出てきた。この炭素繊維事業においても、機械から作り込むことで他にマネのできない領域に達しており、サンコロナ小田グループ一丸となって世界に向かって挑戦し続ける。

織

維

2016.3月号

い

し

か

わ



石川福井繊維シンポジウム

今月の内容

- ・「スマートテキスタイルの取り組み」についての講習会
- ・石川福井繊維産業シンポジウム
- ・「北陸ブランド」についての協議会
- ・株式会社繊維リソースいしかわ取締役会
- ・平成28年度繊維企業連携新素材開発等支援事業について
- ・平成28年経済センサス-活動調査の実施について

「スマートテキスタイルの取り組み」についての講習会を開催されました

最近、注目されている機能商品群「スマートテキスタイル」の現状について、福井大学の堀教授による講演会が下記の通り開催されました。

日 時：平成28年3月7日(月) 13:30~15:30

場 所：石川県工業試験場5階 視聴覚室

演 題：『スマートテキスタイルの可能性と製品開発動向』

講 師：福井大学 客員教授 堀 照夫 氏

- ・スマートテキスタイルの現状と発展について
スマートテキスタイルの先進国である欧州の動きについて、欧州全体で研究開発している事例を紹介
- ・スマートテキスタイルの製品開発事例について
医療機関におけるセキュリティ分野では、患者の健康管理のための測定装置や消防士やレスキュー隊などの危険な任務につく隊員のシャツに応用などその他様々な用途展開を紹介

石川福井繊維産業シンポジウム

産地振興に向けた「産地ブランディング」についての報告会が開催されました。

開催日：平成28年3月23日(水) 13:30~15:30

場 所：石川県地場産業振興センター新館2階 第10研修室

1 部

演 題：産地も「選ばれる」時代へ
～BtoB産地のブランディング～

講 師：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
主任研究員 妹尾 康志 氏



2 部

演 題：繊維産業、BtoB産地におけるブランディングの取り組み事例
～今治タオル産地、尾州毛織物産地、諏訪精密機器産地～

講 師：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
主任研究員 山本 秀一 氏



「北陸ブランド」についての“いしかわ協議会”が開催されました

蝶理(株)のご提案「北陸ブランド」につきまして、この度石川繊維業界の認識と意見統一を図る協議会を下記の通り開催致しました。

開催日時：平成28年3月28日(月) 14:00~15:30

開催場所：(株)繊維リソースいしかわワーキング室

内 容：①「北陸ブランド」立ち上げの趣意
②「北陸ブランド」の定義について

株式会社繊維リソースいしかわ取締役会

日 時：平成28年3月30日(水) 14:30~

場 所：石川県地場産業振興センター新館3階 石川県商工会連合会会議室

議 案：(1) 平成27年度実施事業報告

(2) 平成27年度決算見込み

平成28年度繊維企業連携新素材開発等支援事業について

目 的：石川県及び福井県において、固有の技術やノウハウを有する繊維企業が県域を越えた連携の下で行う新素材開発や販路開拓にかかる事業を支援し、産地の自立化を加速させること目的としています。

募集期間：平成28年3月23日(水) ~ 4月18日(月)

提出書類：平成28年度繊維企業連携新素材開発等支援事業費補助金事業計画書等様式は(株)繊維リソースいしかわのホームページからダウンロードできます。

<http://www.ita.or.jp/topics/1479.html>

問い合わせ先

(株)繊維リソースいしかわ TEL076-268-8115

石川県産業政策課 TEL076-225-1507

平成28年経済センサス-活動調査の実施について

総務省、経済産業省、石川県では、平成28年6月に全国すべての事業所、企業を対象とした「平成28年経済センサス活動調査」を実施致します。

5月末までに調査票が届きますので、ご協力宜しくお願い致します。